

## 調査レポート

# 2021年10～12月期のGDP(2次速報)予測

～小幅に上方修正される見込みだが、依然としてコロナ前には届かず～

調査部 主席研究員 小林真一郎

3月9日に内閣府から公表される2021年10～12月期の実質GDP成長率(2次速報値)は、**前期比+1.4%(前期比年率換算+5.8%)**と1次速報値の同+1.3%(同+5.4%)から上方に修正されようが、依然としてコロナ前の水準(2019年10～12月期)には届かない見込みである。

個別の需要項目では、個人消費に大きな修正はないが、本日発表された10～12月期の法人企業統計の結果などを反映させたことで、設備投資、在庫投資ともに上方修正される見込みである。また、公共投資は若干下方修正されるとみられる。一方、住宅投資、政府消費の伸び率および外需の前期比寄与度は据え置きとなる。

名目GDP成長率も小幅に上方修正されるが、GDPデフレーターに変化はない見込みである。

|                      | 2020年 |      |       | 2021年 |      |      |       | 前期比(%)        |                |
|----------------------|-------|------|-------|-------|------|------|-------|---------------|----------------|
|                      | 4-6   | 7-9  | 10-12 | 1-3   | 4-6  | 7-9  | 10-12 | 10-12<br>(1次) | 変化幅<br>(%ポイント) |
| 実質GDP                | -7.9  | 5.3  | 1.8   | -0.5  | 0.6  | -0.7 | 1.4   | 1.3           | 0.1            |
| 同 (年率)               | -28.2 | 23.0 | 7.5   | -2.1  | 2.4  | -2.7 | 5.8   | 5.4           | 0.4            |
| 同 (前年同期比)            | -10.1 | -5.4 | -0.8  | -1.8  | 7.3  | 1.2  | 0.8   | 0.7           | 0.1            |
| 内需寄与度 (*)            | -5.2  | 2.7  | 1.1   | -0.4  | 0.7  | -0.8 | 1.2   | 1.1           | 0.1            |
| 個人消費                 | -8.6  | 5.3  | 1.6   | -0.8  | 0.7  | -0.9 | 2.7   | 2.7           | 0.0            |
| 住宅投資                 | -0.1  | -4.7 | -0.1  | 0.9   | 1.0  | -1.6 | -0.9  | -0.9          | 0.0            |
| 設備投資                 | -6.9  | -0.4 | 1.2   | 0.4   | 2.0  | -2.4 | 0.6   | 0.4           | 0.2            |
| 民間在庫 (*)             | 0.4   | -0.5 | -0.2  | 0.1   | 0.0  | 0.1  | -0.0  | -0.1          | 0.1            |
| 政府最終消費               | 0.4   | 2.1  | 0.8   | -0.6  | 0.7  | 1.1  | -0.3  | -0.3          | 0.0            |
| 公共投資                 | 3.8   | 1.0  | 2.0   | -1.6  | -3.3 | -3.0 | -3.8  | -3.3          | -0.5           |
| 外需寄与度 (*)            | -2.7  | 2.6  | 0.8   | -0.1  | -0.1 | 0.1  | 0.2   | 0.2           | 0.0            |
| 輸出                   | -17.8 | 8.7  | 10.7  | 2.2   | 3.1  | -0.3 | 1.0   | 1.0           | 0.0            |
| 輸入                   | -1.6  | -7.0 | 5.5   | 3.0   | 3.8  | -0.9 | -0.3  | -0.3          | 0.0            |
| 名目GDP                | -7.4  | 5.1  | 1.3   | -0.4  | 0.2  | -1.0 | 0.6   | 0.5           | 0.1            |
| 同 (年率)               | -26.6 | 22.2 | 1.3   | -1.6  | 0.9  | -4.1 | 2.4   | 1.9           | 0.4            |
| 同 (前年同期比)            | -8.9  | -4.3 | -0.6  | -1.9  | 6.1  | -0.1 | -0.5  | -0.6          | 0.1            |
| GDPデフレーター<br>(前年同期比) | 1.4   | 1.1  | 0.2   | -0.1  | -1.1 | -1.2 | -1.3  | -1.3          | 0.0            |

(注)内需寄与度、民間在庫、外需寄与度は実質GDPに対する寄与度  
(出所)内閣府「四半期別GDP速報」

主な需要項目別の動向(実質ベース)は以下の通りである。

- ・ 個人消費、住宅投資、政府消費は、いずれも 1 次速報から大きな修正はない見込みである。
- ・ 民間企業設備投資は、需要サイドの統計である 2021 年 10～12 月期の法人企業統計において、季節調整済みの設備投資(ソフトウェアを含む)は前期比+3.4%と増加に転じ、1 次速報値時点での想定値をやや上回ったと考えられ、1 次速報値の前期比+0.4%から同+0.6%に上方修正される見込みである。
- ・ 在庫投資は、10～12 月期の法人企業統計の結果を反映し、実質 GDP に対する前期比寄与度では-0.1%から横ばいに上方修正されるであろう。
- ・ 公共投資は、12 月の建設総合統計が反映された結果、1 次速報値の前期比-3.3%から同-3.8%に下方修正されると予想される。
- ・ 輸出及び輸入についても 1 次速報値から大きな変更はないとみられ、実質 GDP に対する外需の前期比寄与度も 1 次速報値の+0.2%のまま据え置きとなるであろう。

— ご利用に際して —

- 本資料は、信頼できるとされる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
- また、本資料は、執筆者の見解に基づき作成されたものであり、当社の統一的な見解を示すものではありません。
- 本資料に基づくお客様の決定、行為、及びその結果について、当社は一切の責任を負いません。ご利用にあたっては、お客様ご自身でご判断くださいますようお願い申し上げます。
- 本資料は、著作物であり、著作権法に基づき保護されています。著作権法の定めに従い、引用する際は、必ず出所:三菱UFJリサーチ&コンサルティングと明記してください。
- 本資料の全文または一部を転載・複製する際は著作権者の許諾が必要ですので、当社までご連絡ください。